

教育研究評議会議事録（第214回）

日 時：令和4年 5月26日（木） 15時00分～15時35分

場 所：事務局第一会議室及びオンライン会議

出席者：小川、藤代、喜多、水野、佐々木、比屋根、藪、海妻、山本、横山、境野、八代、伊藤、木村、田代、村上、関野、松林、織田、宮本、清水、天木、鎌田、成田、萩原、澤井、木崎、小藤田

欠席者：小林

配付資料

- | | |
|-----|---|
| 議題1 | 国立大学法人岩手大学学長選考・監察会議委員（案） |
| 議題2 | 第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書等について |
| 議題3 | 国立大学法人岩手大学学則及び岩手大学の学部長等の選考等に関する規則の一部改正（案） |
| 報告1 | 連合農学研究科アドバイザリーボード 評価結果 報告書 |
| 報告2 | 学長・副学長会議報告（第234回～第235回） |
| 報告3 | 危機管理委員会議事録等（第77回～第82回） |
| 報告4 | 令和4年度入試委員会（第1回）記録 |

議事に先立ち、前回議事録について、原案のとおり議事録を確定することとした。

議 題

1．国立大学法人岩手大学学長選考・監察会議委員について

学長から、国立大学法人岩手大学学長選考・監察会議委員について諮る旨が述べられ、次いで、資料に基づき、各学部から推薦された者の説明があった。

審議の結果、原案のとおり了承された。

なお、学長から、規則第3条第一号委員（経営協議会からの選出委員）は、6月22日開催の経営協議会において選出する予定である旨の付言があった。

2．第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書等について

学長から、第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書等について諮る旨が述べられ、次いで、藤代理事から、資料に基づき、次の説明があった。

（1）「令和3年度年度計画の評価」について、各部局等から報告を受けて、評価室を中心に確認を行ったこと、また、「 」評価とした項目の説明があった。

（2）「第3期中期目標・中期計画の終了時評価」について、大学改革支援・学位授与機構へ提出する「中期目標の達成状況報告書（第3期中期目標期間終了時）」は、「4年目終了時評価結果を変えうるような顕著な変化」がある場合及び「定量的指標を達成できなかった」中期計画のみを提出するものであることから、令和2・3年度の自己評価

及び定量的な指標の達成状況を踏まえて作成したこと、また、文部科学省へ提出する「第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書」を作成したとの説明があった。

審議の結果、各学部等の関係する記載内容を確認のうえ、意見がある場合には、6月6日(月)までに戦略企画・評価分析室へ報告することとした。

なお、学長から、この報告書等の評価は、第4期途中の運営費交付金に反映される可能性もあることに留意のうえ、作成を進めていきたいとの付言があった。

3. 国立大学法人岩手大学学則及び岩手大学の学部長等の選考等に関する規則の一部改正について

学長から、国立大学法人岩手大学学則及び岩手大学の学部長等の選考等に関する規則の一部改正について諮る旨が述べられた。次いで、法人運営部長から、資料に基づき、

- ・農学部附属産業動物臨床・疾病制御教育研究センターの設置に伴う所要の改正
- ・「学部長等の選考等に関する規則」は、未整備の項目を補正するため併せて改正するものであるとの説明があった。

審議の結果、原案のとおり了承された。

なお、学長から、本件は、令和4年6月1日から施行する旨の付言があった。

4. その他

なし

報 告

1. 連合農学研究科アドバイザーボード評価結果報告について

2. 学長・副学長会議報告について

3. 危機管理委員会報告について

4. 入試委員会報告について

資料のとおり。

5. その他

なし

最後に、学長から、次回の教育研究評議会を、定例の6月30日(木)の15時から開催することが述べられた。